

公表	事業所における自己評価総括表
----	----------------

○事業所名	むく		
○保護者評価実施期間	2025年12月8日 ～ 2026年1月9日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	31 (回答者数)	22
○従業者評価実施期間	2026年 1月 7日 ～ 2026年 1月 16日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7 (回答者数)	7
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 1月 23日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	どんなに重たい障害があっても通ってくることができる 本人や家族のお困り感に対して、制度に則りながらできることを見つけ、必要な時に必要な支援が提供できるよう協働している 安心安全に受入れをするため、多職種同士の連係、同法人の事業所間での連携ができている 医療との連携がとりやすい環境にある	主に重症心身障害児や医療的ケアのある方の受入れは積極的に行い、本人もご家族も安心して通える居場所を提供している 専門職（保育士・看護師・訓練士）で協働している 安心安全に受入れをするため、必要な人員を事業所を超えて配置できるよう努力している 緊急時には医療とも連携を図り、速やかに対応できるよう情報共有をしている	むくなら利用しても安心と思っていただけるよう、提供するサービスに自信を持って受入れをしていく 安心安全のために、常に情報共有に努める 医療と連携しているが、事業所内で迅速なケアができるよう、実地研修や備えをしていきたい
2	児童発達支援から生活介護まで一貫したサービス提供ができる環境にある	事業所移行がスムーズに行え、情報提供も確実に行えている	移行後の支援についても、継続的にフォロー体制ができるよう努めたい
3	地域の方にも気にかけてもらえる環境にある	月1回のマルシェを開催している（主に生活介護）	継続的に開催する

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	体調面や医療的ケアの面で、安定的な利用に繋がらない日があるが、当日ご家庭への訪問等の対応が難しい。 非正規職員を配置している関係で、緊急時の受入れ対応ができない場合がある（学校休業日と放課後で職員配置をする必要がある時は特に人員配置が困難）	訪問をすることで、本人やご家族の負担も大きくなるのではと懸念している 非正規職員で配置をしているため、配置基準を満たすための職員配置及び勤務時間数の変更等が課題	ご家族の意向を聞き取りながら、必要な時に必要なサービスが提供できるよう、法人全体で考えていきたい
2	児童クラブや地域の子どもたちとの交流が困難	体調面や非言語コミュニケーションなど、地域の子どもたちとの交流の機会を設定するのが困難	法人が開催する行事やマルシェなどを活用し、お互い参加型の交流を目指したい
3	法人一体的に送迎を行っているため、個別対応が難しい 車いすやバギーの乗車になるため、車両に乗れる台数も決まっておりコースの見直し等も困難	ワンボックスカー等で車いすが乗車できる車両を増やすことで、職員でも送迎にでられる環境を用意したいが、車両の維持費の問題、送迎に出ていく職員と残って支援する職員の確保が課題 医療的ケアが必用なメンバーには看護師の添乗が必須で、人員不足	補助金の申請を行い、車両が確保できるようにしたい 継続的に職員募集をしたい